

集約化・提案型森林施業 かわら版

「ステップアップ研修」開催中！

今年度は、ステップアップ研修回数の増(4回→5回)や専門家派遣の研修もあることから、例年より2ヶ月早く、ステップアップ研修が始まりました。

第1回目研修は7月5日～8日に、日吉町森林組合(京都府)で、7林業事業者、県、県森林組合連合会の役職員25名が参加して実施されました。

研修は、日吉町森林組合の井尻代表理事組合長の「組織が一体となって取り組むことが必要」との挨拶で始まり、アイスブレイクでは、経営管理者、森林施業プランナー、現場担当者、経理担当者ごとに集まり、日頃の取組などを含め、自己紹介を行い、4日間の研修を共有できる環境づくりをして研修に入りました。



挨拶する井尻組合長



アイスブレイクの様子(経営管理者)

現地研修の様子

2日目は、提案型集約化施業の作業中の現場と完了現場において、現地研修が実施されました。

まず、現場に出かける前に、湯浅参事より、各現場等の工程管理について、グラフ等により目で見て分かる形で管理することや機械を遊ばせない段取りが重要との説明がありました。

各現場のポイントでは、コスト削減のための取り組み、将来の森づくりを考えた取り組みの説明がありました。

当該研修は、平成20年度より実施しており、研修プログラムや内容は、研修毎に見直しを加え、今年度からはテキストも完成し、以下の内容で実施しています。

主な講義等の内容(4日間)

講義: 森林組合経営の意味・現状と課題
講義: 日吉町森林組合の経営
講義: テキスト第2部「目標林型と育林技術」
講義: テキスト第3部「作業システムと路網」
現地: 「施業提案箇所の作業中・完了現場」
講義: 工程管理と見える化
講義: テキスト第4部「路網開設」
講義: 団地設定の考え方
講義: テキスト第5部「提案型集約化施業の進め方と事例紹介」
ワークショップ: 組織としてのアクションプランの作成
個人ワーク: アクションプラン実行のための個人目標設定



切土法面が高いところや堆積土では崩壊し易いので土留めが必要!



フォワーダ積み込み段階でA,B,C材に仕分けし山元土場へ



急傾斜地に開設した作業道



立木を傷つけないように!



伐倒はハーベスタが作業し易いように!



オペレーターとの意見交換の様子

森林施業プランナーの育成について

「森林組合改革・林業事業体育成検討委員会」の中間とりまとめにおいて、「集約化施業の推進に不可欠な森林施業プランナーの増員、能力向上に向けて必要な研修を実施。」との方向性が示されました。

我が国の森林・林業を再生していく指針となる「森林・林業再生プラン」(平成21年12月25日公表)を着実に推進するため、5つの検討委員会が設置されました。

その中の一つである「森林組合改革・林業事業体育成検討委員会」では、本年2月より、施業の集約化や民間事業体の育成などについて議論され、第4回目の委員会で中間とりまとめが行われ、施業集約化の促進策として「集約化施業の推進に不可欠な森林施業プランナーの増員、能力向上に向けて必要な研修を実施。」という方向性が示されました。

集約化を進めるための間伐等施業の計画作りや森林所有者との合意形成など、今後、ますます森林施業プランナーの役割が重要となります。

これまで基礎研修修了後、提案型集約化施業の実践に課題を抱える森林施業プランナーにつきましては、専門家派遣等の研修(平成22年度より実施)を活用して、少しでも課題を克服して実践力を高めて頂きますようお願いいたします。

(なお、研修には参加要件等がございますので、事業実施主体の全国森林組合連合会や最寄りの都道府県森林組合連合会へお問い合わせ頂きますようお願いいたします。)

○専門家派遣の種類

概要	対象者	日程	定員
地域の指導者になりうる林業事業体等が専門家の派遣を受け、地域に適した実践力を習得する。	ステップアップ研修修了者	3日間程度	18事業体
提案型集約化施業に取り組んでいる林業事業体等が専門家の派遣により、個別に濃密指導を受ける。	基礎研修修了者	3日間程度	132事業体

能力向上サポート研修(集合研修)終了！

21年度補正予算による、能力向上サポート研修は、日吉町森林組合(京都府)と多野東部森林組合(群馬県)において、2回ずつ実施され、71事業体から139名(事業責任者を含む)が受講しました。

多野東部森林組合では、新井代表理事組合長から「自らの経験として、取り組み始めはすごく大変で、最初からうまくいったわけではなく、いろいろ聞いたり勉強しながら、ここまで取り組んできました。」というお話がありました。研修を受けられた皆さんも、是非、継続した取り組みをしながら地域にあった施業提案を目指していきましょう。

○能力サポート研修参加事業体数

ブロック名	森林組合数	事業体数	計
北海道	2	1	3
東北	8	2	10
関東	13	1	14
中部	12	4	16
近畿	7	3	10
中国・四国	7	7	14
九州	3	1	4
計	52	19	71

東北ブロックの森林組合数には、県森林組合連合会1を含む

多野東部森林組合(群馬県)での研修の様子



挨拶する新井組合長



講義の様子



熱心に聞き入る研修生



講師に質問する研修生